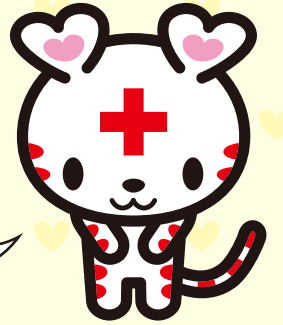




5月・6月は、赤十字運動月間です 救うことを、つづける。今までも、これからも

問合せ先 日赤貝塚市地区・貝塚市赤十字奉仕団事務局(福祉総務課内) ☎072-433-7030

「いのちと健康を守る」赤十字活動



皆さまからお寄せいただいた活動資金は、**国内の災害救護**や赤十字病院での**医療活動・コロナ感染症への対応**、日頃からの防災・減災に役立てていただくための**各種講習の開催など、いのちと健康を守るための活動**に活用させていただきます。

皆さまからの温かいご支援がコロナ禍における赤十字活動の大きな原動力となっております。これからも積極的に活動に取り組んでまいりますので、引き続きご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

国内災害救護(コロナ感染症への対応)



夜間に患者の搬送に対応する医師・看護師
(高槻赤十字病院)



患者のケアを行う赤十字看護師
(大阪コロナ重症センター)

新型コロナウイルス感染症が日本各地で猛威を振るう中、大阪赤十字病院・高槻赤十字病院では、**昼夜を問わず感染者の受け入れや治療に総力を挙げて取り組んでいます**。また、第4波の際には、大阪府が設置した臨時の医療施設である「**大阪コロナ重症センター**」に全国の赤十字病院から看護師を派遣しました。

青少年赤十字



助け合いを呼びかける青少年赤十字メンバー

青少年赤十字(JRC)活動は、世界の平和と人類の幸福に貢献できる人に成長してほしいという願いを込めて、**1922年に創設され、今年で100周年を迎えます**。国内では、滋賀県守山市立守山小学校から始まり、その後全国に広がりました。発足した当時の想いは、今も脈々と受け継がれています。

血液事業



街頭で献血の協力を呼びかける日赤職員

病気やけがで輸血が必要となった場合に備えて、**高度な検査で安全性を確認した血液製剤を24時間体制で医療機関に届けています**。また、新型コロナウイルスの影響で献血者が減少する中、血液製剤の供給のため、**献血協力の呼びかけ**を続けています。

国内災害救護(自然災害への対応)



避難者に寄り添い体調を気遣うところのケア要員
(静岡県熱海市)



避難者に救援物資を届ける日赤職員と日赤ボランティア
(佐賀県大町町)

全国各地で記録的な大雨による災害が頻発し、7月には静岡県熱海市の土石流、7月から8月にかけては九州・中国地方を中心に、土砂災害や河川の氾濫が幾度も発生し、多くの被害をもたらしました。日本赤十字社では、現地災害対策本部に救護要員を派遣し、活動の調整にあたるとともに、**被災地に救援物資として毛布や緊急セットをお届けしました**。また、ホテルなどの避難先で過ごしておられる被災者の方々のところのケア活動を行いました。

国際活動



海外で発生した自然災害への支援

8月14日、ハイチ共和国では大地震で大きな被害が発生しました。地元の医療施設にも被害が及んだことから、国際赤十字連盟では野外病院を展開し、被災者や住民に医療を提供しています。**大阪赤十字病院からは、10月～12月まで薬剤師を現地に派遣し、医薬品・医療物資の管理など、被災地への医療サービスの提供を支えました**。

救急法などの講習



自宅でできるストレス解消法を説明する職員指導員

コロナ禍においても救急法などの各種講習をオンラインで開催しています。健康生活支援講習では、日頃のストレスを解消できるタッチケアについて、受講者の間隔を十分に確保し、**接触を避けるため動画を使うなどの工夫**をして実施しています。

赤十字活動資金へのご協力をお願いします 問合せ先 ☎06-6943-0707 (平日:午前9時~午後5時30分)

活動資金への寄付をお考えのかたへ 以下の方法でご協力いただけます。

- ① 日本赤十字社大阪府支部やお住まいの市区町村役場・社会福祉協議会の赤十字担当窓口
- ② 口座振替によるご協力
- ③ クレジットカードによるご協力
- ④ 郵便局・ゆうちょ銀行からお振込
口座番号:00990-4-54795 加入者名:日本赤十字社大阪府支部
※窓口からの振込は、手数料が不要です。
※銀行(りそな、三井住友、三菱UFJ、みずほ)から振り込む場合は、手数料が免除となる振込用紙をお送りします。問合せ先までご請求ください。

